別紙２

**令和７年度**

**群馬県ひきこもり支援のための**

**広域的居場所づくり事業企画提案書**

　標記業務について、企画提案書を提出します。

令和７年　　月　　日

　群馬県こころの健康センター

所長　佐　藤　　浩　司　様

提案者　所 在 地

団 体 名

代表者名

電話番号

※企画提案書は希望する地域ごとに作成してください。

　　　　　　　　　　　　　　　　　別紙２-１

令和７年度群馬県ひきこもり支援のための広域的居場所づくり事業　業務提案書

|  |  |
| --- | --- |
| 項　　目 | 提　　案　　内　　容※提案内容は、事業効果を高めるための追加点や工夫点をなるべく具体的に記載する |
| 希望地域 | 希望する地域に○をつけてください。中毛　　　/　　　北毛　　　/　　　西毛　　　/　　　東毛 |
| １．居場所事業の概要について |
| 具体的な実施方法の提案 | ※居場所での活動内容について、なるべく具体的に記載すること（実施するレクリエーション、年間実施計画等）※なお、既存事業からの拡充による場合については、年間実施計画の中に、増加回数や本事業の趣旨に合致させるための工夫など、具体的な拡充内容を明記すること。 |
| 担当するスタッフ案 | ※人員体制について明記すること※スタッフの資格、経験など、可能な範囲で記載すること |
| ２．提案者の概要及び過去の実績について |
| 提案事業者の概要及び類似事業の実績 | ※過去に実施した事業で主なものを簡潔に記載すること※法人の概要が記載されたパンフレット等を添付することも可能 |
| 令和６年度に実施した居場所事業の実績 | ※令和６年度中に居場所事業を主催した場合のみ記載※居場所の開催頻度、会場などについて簡潔に記載すること※令和６年度群馬県ひきこもり支援のための広域的居場所づくり事業の委託を受けた事業所は、当該委託事業も含め記載すること |
| その他補足事項 |  |
| プレゼンテーション時パソコン利用の有無 | ※プレゼンテーション時、パソコンの利用希望がある場合は、「パソコン利用希望あり」と明記すること。なお、パソコンは応募者が用意すること。※プレゼンテーション時、パソコンの利用希望がない場合は、「パソコン利用希望なし」と明記すること。 |

※この様式以外に、別途資料を添付することも可とする。

※各項目とも、横幅を変えずに縦に枠を伸ばし、複数ページにしても可とする。

ただし、内容は簡潔にまとめること。

別紙２-２

令和７年度群馬県ひきこもり支援のための広域的居場所づくり事業　支出計画書

　事業者名：

（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 費　目 | 積算内容 | 積算額 |
| 人件費 |  |  |
| 人件費計 |  |  |
| 事業費 |  |  |
| 事業費計 |  |  |
| 一般管理費 | （上限：人件費と事業費の合計×１０％） |  |
| 消費税抜額計 | ※免税事業者については仕入課税分が含まれる |  |
| 消費税額 | １０％（※免税事業者は計上しないこと） |  |
| 合　　計 |  |  |

　※免税事業者については、各費目の積算内容に仕入課税分を計上すること。